

「あすなる」便り

No.103

2015. 12

発行：あすなる
TEL:046-254-2005



座間市福祉祭りのバザーに参加しました。



9月23日には座間市福祉大会が実施され、祭りが盛大に行われました。
あすなるもボランティア連盟の一団体としてバザーに参加しました。市民の皆様の協力で手作り製品や雑貨品等買って頂き、あすなるの活動に大きな励みとなりました。有難うございました。
また、このバザー会場にかつて長い間あすなるに通所していた青年達が訪れてくれて、スタッフ一同その成長ぶりに感動と歓喜の出会いに浸る事が出来ました。若い人達は色々な思いをぐり抜けて大きく成長していくことを、つくづく感じました。あすなるの居場所としての必要性を改めて認識しました。

座間市民ふるさと祭り

11月1日(日)は座間市民ふるさと祭りが賑やかに行われました。天候にも恵まれ市民の皆さんが大勢参加して、模擬店やステージのイベント等楽しんでいました。野菜売り場や餅つきのブースには長蛇の列がありました。
あすなるのブースでは手作り品や雑貨品そして業者をお願いしたおこわを並べて、市民の皆さんに買って頂きました。こんな時市民の皆さんとのやりとりが真剣ななかにも、不登校やひきこもりの支援をしているあすなる事業に対して、理解をして頂ける雰囲気を感じられ、感謝の気持ちでいっぱいになりました。この売上金はあすなる活動の貴重な資金として、有意義に使わせて頂きます。

年末恒例の餅つき会

12月10日に、あすなる恒例のお餅つき会が行われました。
好天に恵まれ12月とは思えないほど暖かく、その上参加の皆さんの楽しげな歓声で賑やかな1日となりました。参加は総勢53名で、適応指導教室「つばさ」さん達、今年度からあすなるの家を共有して活動をしているアクティヴママとパパの皆さん、日頃からあすなるを応援して下さいる地域の方々、あすなるに通所していた子ども達、そして餅つきのベテラン市内の中学校の教頭先生には、あすなるからたっぺのお願いをして、餅つき指導をして頂き、青少年相談室の室長さんも飛び入り参加をして下さいました。本当に有難うございました。本物の臼と杵を使ってのお餅つきは近頃では珍しい行事なので、「私もやりたい！」と大はしゃぎ、粒のお米がこねたり、ついたりして粘りがでて杵にくっついて持ち上がらないほどの様子に歓声が上がっていました。台所では、料理班が大奮闘しました。汁物を作る時も手際よく、色々な野菜を切って仕上げました。指を切った人もなく安心しました。お餅がつきあがってきたら、餅が熱いのでにきゃーきゃーと言いつつちぎって、大根おろし、あんこ、きな粉、海苔餅、しょうが等にまぶして食卓に並べました。どれも美味しかったのですが、海苔餅が人気でした。皆でお餅をたらふく食べた後は、けん玉大会や百人一首でぼうずめくり等をして楽しんでもらいました。幼児から学生そして中高年の幅広い年代層で楽しむ事が出来、この1日は幸せな時間がながれました。
あすなるのスタッフも久し振りにこの賑やかな様子に「やってよかった！」という充実感に浸る事ができました。

